



略歴

ハイツェ・ジーマルス

Haitze Siemers

駐日欧州連合代表部 臨時代理大使

1993年より欧州連合（EU）諸機関の職員として勤務。

最初の担当職務は日・EU関係で、ブリュッセル勤務と東京駐在の両方を経験する。

その後、第3回・第4回WTO閣僚会議（シアトル、ドーハ）の時期に通商政策を担当し、通商政策に関する欧州委員会と市民団体との対話の進展に重要な役割を果たす。

欧州委員会の消費者政策担当部署を経て、海洋政策タスクフォースの一員となり、欧州の海洋政策の基礎を築く中心的な職務に従事。

2008年、EU海洋政策の実施を担う部署の所属となり、「海洋空間計画」に関するEU法制の整備や「国際海洋ガバナンス」に関する体系的な政策の策定を先導する。

2018年～2020年、欧州委員会のクリーンエネルギー技術担当部署を率いる。

2020年9月、東京の駐日EU代表部に公使／副代表として着任。2022年4月より臨時代理大使を務める。

日本学の学位を持ち、欧州委員会の職員となる前には、日本国内の学術機関や民間企業に勤務し、日本関係の仕事に従事した。